

社会を支えている技術を学んで、  
問題を解決できないか？



技術分野の時間は  
ものを作るだけではなく、  
自分で問題を見つけ解決することを  
手を動かして学ぶ時間です。  
いま私たちの周りにあるさまざまな社会問題を解決して、  
これからも地球で暮らし続けられる  
「持続可能な社会」を実現するための基礎として、  
とても大切なものなのです。



技術がつくる  
明るい未来。



現代社会において、  
技術(テクノロジー)は重要な役割を果たしており、  
私たちの生活を豊かにしています。  
学校教育の「中学校技術・家庭科(技術分野)」では、  
「材料と加工」、「生物育成」、「エネルギー変換」、「情報」の  
4つの技術について学習し、知識や技能を習得するだけでなく、  
創造的な思考力や問題解決能力を養います。





私たちの未来は、  
私たちがより良くしていく。

# 切り拓く

これからやってくる困難や障害を乗り越えて、  
未来の進路を切り拓いていく。

# 探究する

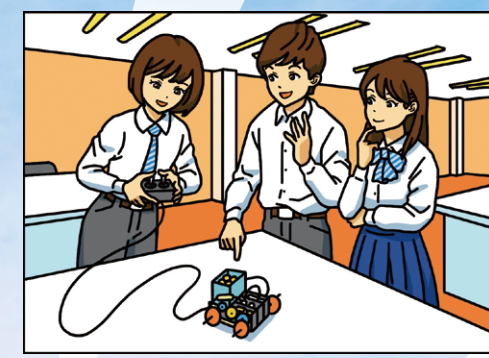
社会における問題を解決するために、  
その本質を探って見極めていく。

# 創発する

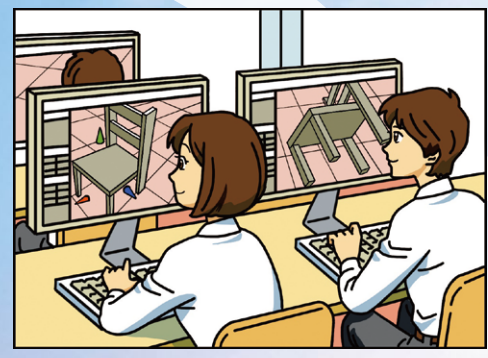
ひとり一人の能力や発想を組み合わせ、  
今までにない独創的な成果を生み出していく。



情報の技術



エネルギー変換の技術



材料と加工の技術



生物育成の技術

課題解決の入口は、  
ものづくりへの情熱

技術分野を学ぶことで、  
社会を支える技術の仕組みが分かり、  
未来をどう作りたいかが見えてきます。  
そして、自分自身で技術を選択し、  
その活用について意思決定することが重要です。  
技術分野の学びは未来につながっています。  
高校や大学では、全員が数理・  
データサイエンス・AIの基礎を学びます。  
社会が発展していく上で、  
なくてはならないものが技術なのです。

技術を  
学ぶって？

